

# 横芝 ロータリークラブ



## 会報

創立	昭和41年10月6日
承認	昭和41年11月21日
例会日時	毎週月曜 (12:30~13:30)
例会場	中国ダイニング富士屋 (横芝駅前)
事務局	〒289-1732 千葉県山武郡横芝町横芝1519-6
TEL	0479-80-1177 FAX 80-1178
ホームページ	<a href="http://www.yokoshiba-rc.jp">http://www.yokoshiba-rc.jp</a>
Eメール	info@yokoshiba-rc.jp

2006~2007 RI会長ウィリアム・ビル・ボイド 第2790地区ガバナー白鳥政孝 ガバナー補佐菅井直秀

平成18年12月25日発行 NO.1789 第1917例会 会報委員長 森川忠

### 例会報告(平成18年12月25日)

点 鐘 会長 内田裕雄  
ソング 「それこそロータリー」  
会長挨拶 会長 内田裕雄  
会務報告 会長 内田裕雄  
幹事報告 幹事 花澤英昌  
プログラム  
「前期をふりかえって他」 会長 内田裕雄  
「道路特定財源の一般財源化について」

森川忠会員

### 会長挨拶



ご苦勞様です。今年も残すところ6日、最終例会となりました。ロータリー年度からしますと半年が過ぎて折返しの中間点であります。此の前期、各行事等、各委員長をはじめ会員各位のご協力によって「ロータリーから多くを学び率先して実践しよう」というガバナーの考えを基本として、活動計画書に記載した目標を、反省点もありますがほぼ実践出来たのかなと思います。若干主な活動について申し上げます。懸案であった「男たちの大和」の映画上映会について、社会奉仕活動の一環として6月から準備に入り、段取りを重ね乍ら8月20日実現の運びとなりました。当日はガバナーが出席され花を添えて頂きました。

又、栗山川の環境美化に貢献された団体、個人を顕彰し表彰しました。大勢の観客も入場し、横芝RCの存在も大きくPR出来たと存じ、そういうことからして成功に終ることが出来ました。次に、例会の回数23回、出席率100%、外部講師・会員による卓話も期待通り効果的に実現出来ました。

職業奉仕活動の一環として  
視察研修について

8月28日オーチスエレベーター芝山テストタワーリニアモーターカー試乗

11月13日成田国際空港施設見学

常務執行役員伊藤斉様の「成田空港ニューステージへ」と題して講演を頂きました。芝山町職員、空港会社社員の案内で管制塔、ターミナル南ウィングナカミセ免税店街、貨物、整備地区、花時計等、場内一周見学

会員増強については

33名スタートし、3名の方に入会して頂きました。併し、去る10月2日(5日告別式)花澤一憲会員がご逝去されました。会員にとっても悲しく残念でありました。その為一名減で、現在35名2名増員された。

財団への支援について

5名の方に多大の出費を頂き、協力され目標達成しました。有難うございました。

地区大会については、出席率3位で表彰、8名の方30年以上永続会員で表彰、地区の各種セミナー、RYLA、WCS等にも関係会員に出席を頂きました。

海岸清掃、観月会(ゴルフ)、横芝光町芝山町小中学校書道展支援、横芝光町青少年剣道大会支援  
会長幹事会3回出席(ガバナー補佐主催による)

12月15日クリスマスファミリー会として

帝国劇場ミュージカル観劇(マリ・アントワネット)、帝国ホテルでの夕食会

以上、主な経過を申し上げましたが、各役員、委員長、会員皆様のご協力によるものと心から感謝申し上げます。

新しい年も、もうすぐです。皆様健康で良いお年をお迎え下さるようお祈りしてご挨拶並びにご報告と致します。

報告。若梅事務局は青森県実家でお父さんがお亡くなりになり、葬儀等の為欠席致しました。

## ■ 幹事報告

### ①例会変更のお知らせ

- ・茂原中央RC  
1/ 2 (火) 休会  
1/23 (火) 点鐘10時  
終了後、バスにて移動  
(川崎大師初詣、他)
- ・茂原東RC  
1/ 3 (水) 休会  
1/10 (水) 点鐘19:00 新年例会  
茂原商工会議所
- ・東金ビューRC  
1/ 4 (木) 休会  
1/ 9 (火) 移動例会 八鶴亭18:00点鐘  
1/18 (木) 通常例会 サンビ°ホール19:00点鐘  
1/25 (木) 通常例会 サンビ°ホール12:30点鐘

## ■ 菅井ガバナー補佐より



IMのテーマについて説明がありました。

『ロータリーの奉仕の哲学』

『超我の奉仕の哲学』

について、地区クラブ奉仕委員長 常泉健一氏  
(市原RC)の講演を依頼しました。

## ■ 会員卓話



### < 道路特定財源の一般財源化について >

森川忠会員

2007年度の国の道路特定財源税収(約3.5兆円)のうち使途を限定しない一般財源にする額を2500億円以下とする方針を固め、又、道路予算として使わない余剰金は5千億円になる見込みですが、一般財源化はその半分に留まりそうである。残り

は市街地再開発などの道路関連予算として使う。与党内などに根強い「道路に關係する事業に使うべきである」という声に配慮した。政府は揮発油税、年間税収約3兆円を含む道路特定財源全体の見直しを2008年度以降に行うため、2007年度は法改正を必要としない自動車重量税(約5700億円)の範囲内で一般財源化を検討している。与党や国土交通省は一般財源化よりも「道路関連」の枠の拡大を優先するよう主張。自動車重量税には、道路整備を急ぐ名目で本来の2.5倍の「暫定税率を課しており、財務省も「一般財源化枠が多すぎると、暫定税率引き下げ(減税)の口実になりかねない」として、余剰金の半額以下とすることに同意した。道路関連では、道路を含む地方のインフラ整備全般に充てる「まちづくり交付金」や低公害車の普及促進事業、「開かずの踏み切り」対策などに充てることを検討している。ただ道路関連分も概算要求基準(シーリング)の枠内とし、道路特定財源を使うための国交省予算の増減は認めない。道路特定財源見直しの政府、与党合意では、2008年度以降も一般財源化の範囲は「道路予算で使い切れない余剰分」に限る。2007年度の一般財源化分は前年度(約472億円)より増える予定です。

## ■ ニコニコボックス

内田裕雄君・花澤英昌君・椎名鐮一郎君・越川忠君・越川博光君・小沼孟君・古西弘和君・土屋俊夫君・川島宥君・菅井直秀君・富一美君(無事に半期終了)前川成吉君(結婚記念祝いを頂きました)田子一雄君(結婚記念、誕生祝いを頂きました)森川忠君(卓話をさせて頂きました)

本日計	37,000円
累計	722,700円

## ■ 出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
12月25日	33	29	4	100.0